

小嘸 気の毒な男

気の毒な男がいました。

奥さんから、「買物行ってこい」とメモを渡されました。

「えっメモだけ？お財布は？お金は？」と心の中で叫んだつもりでしたが、

「何ブツブツ言ってるんだよ。早く行ってこい」と怒鳴りつけられました。

地獄耳なのでしょうか。背筋に冷涼な風が吹きました。

めげずに、喜んでの体を装い、「はい。はい」と二つ返事で応えると、

「”はい”は一回でよい」と窘(たしな)められました。

それに対して何も応答せず、微かな殺意を噛み殺しグッと呑み込み、

黙って急いでスーパーへ出かけました。

買物メモよろしく、全ての買物を(自分の財布で)済ませました。

ただ、モノが良く特売の買物リストにはないものを1点だけ(自腹で)買いました。

帰って早々に、

「レシート」「メモ」と矢継ぎ早に催促されましたが、「お財布」とは言いません。

投げつけたい衝動を抑制しつつ「はい」と小声で丁寧に渡しました。

1ミリの誤差も許さない様な厳しい基準で”レシートとメモ”を突合せ照合検査していました。が、目ざとく買物リストにはないその1点(自腹買い)を見つけ出し、

「はあ。何買ってんだ」と一言。周辺の空気が12.8℃下がりました。

「金払ったのは俺。俺の財布。自腹、自腹」と言うこともできず、

一気にまくしたてられ、”煮え湯を浴びせられる”と表現され得るありとあらゆる罵詈雑言を浴びせられました。生きた心地がしない浮遊感に囚われ、このまま墜落してしまいそんな辛さに囚われながらも、「何が悪いんだ」と辛うじて冷静さを保つが、言えず。

さて、ここで問題です。

Q. この男、買物メモにはない何を買ったのでしょうか。

A. ハム買った。

(123456789)

「逆らって抵抗する意味を失う」と「意図的に」
【列向かう・向向かう】